会社の新中計と連動し、宿泊販売拡大を

関西支部連合会
情報を積極発信

田岡茂会長

日旅連会員の皆さまには、平素より格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和最初の日旅連本部総会を迎え、心新たに引き締まる思いですが、昨年を振り返れば、一昨年に続き台風や豪雨など多くの自然災害に見舞われ、特に長野や東日本地域では甚大な被害を受け、今なお復旧、復興に尽力される中、被害に遭われた方々へは衷心よりお見舞い申し上げます。

一方昨年は、10連休となったゴールデンウイークや、新天皇・皇后両陛下のご即位、G20の大阪開催、ラグビーワールドカップ開催など観光業界への追い風となった行事やイベントに恵まれた1年でもありました。特にラグビーワールドカップでは、関西でもゲームが開催された関係でオセアニアやヨーロッパからの訪日客も大きく増え、エリアの魅力を十分に味わっていただいたことと思います。

さて、観光業界においては年初春節を迎えた時期に乗じて一定の効果が見受けられた1年でもありました。

迎えました本年は、いよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。開催地への集中、交通機関の混雑、TVを含め熱心な観戦、応援による出控え等、さまざまな事由によるネガティブ情報も先行いたしておりますが、海外から多くの人々が訪れることや喧騒から離れのんびりとリフレッシュをしたい人々の願望に応えることにより、必ずやビジネスチャンスが増大するかと、ポジティブな対策が肝要であると思われます。

「うるう年」となる本年は、四国4県共有の観光資源である四国八十八ヶ所巡りが、ご利益の多いとされる「逆打ち巡り」の年回りとなっており、4県各地においてお遍路さんのご来国が増えることと期待されておりますし、4月18日には高知にてJR四国による3番目の観光列車「志国土佐　時代（トキ）の夜明けのものがたり」が運行開始され、インバウンドにおいては、1月16日～10月22日まで高松空港と台湾高雄空港間のチャーター便が運航され、松山空港と桃園空港間の既存路線も増便等による増加が見込まれており、加えて四国4県それぞれの新たなキャンペーン施策によるさらなる誘客効果等が期待されます。

日本旅行様におかれましては創業115周年に際し、新たな中期経営計画「TRANSFORM2025」へと移行され、時代の変化や個人化、IT化の予想以上のスピードに即応した構造改革と成長領域への取り組みが実行強化されてまいります。

古来より、庚子（かのえね）の年は新しい運気の始まりであり、子年は未来に向けて繁栄への可能性を見いだせられる年ともいわれております。

当連合会といたしましても、これら会社側の方向性と連動いたし、営業推進委員会メンバーを中心としながら成長領域各分野に対する市場に即した四国の魅力ある観光素材の発信を通じ、変化をチャンスと捉えワンチームで誘致促進に努めてまいりたく考えておりますので、引き続きご指導ご鞭撻のほど、重ねてお願い申し上げます。

四国支部連合会
ポジティブな対策

宮村耕資会長

平素より四国支部連合会の運営並びに事業に対し、皆さまの深いご理解と格別なるご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は例年に増して自然災害の多い年となり、特に東日本地域の広範囲において甚大な被害が生じ、いまだに復興半ばという地域が見受けられ、心よりお見舞い申し上げますとともに早期の復興を願っております。

一方、春には新天皇が即位され、新たな元号「令和」の時代を迎え、10連休となったゴールデンウイークや秋にはラグビーワールドカップ開催等、観光業界にとって恵まれた一面もございました。

また、私ども四国においては、「瀬戸内国際芸術祭2019」をはじめ4県にて独自なキャンペーン等が開催されるなど、これらに連携を強化し、長期滞在訪日客をターゲットに地域情報の積極的な発信、訪日客向け商品「RedBall oon」の拡充、海外における商談会の実施等で、オリパラ絡みの訪日客誘致を図ってまいります。

また、今後も感染拡大が心配される新型肺炎や、冷え込んだ日韓関係などの影響により、訪日客の落ち込みが懸念されますが、今後需要拡大が見込めるマレーシア、インドネシア、オーストラリアやヨーロッパなどからの誘致を図ることが重要だと思います。

今年も日旅連として、営業推進委員会を中心に訪日以外でも国内商談会の実施、新素材の発掘と商品化、「My宿オンライン」をはじめとするWEB商品販売の推進等、今年初年度を迎える日本旅行の新中期経営計画「TRANSFORM2025」と連動した事業展開を積極的に行い、宿泊販売の拡大を図ってまいります。

人手不足、働き方改革の推進、自然災害に対するリスク管理、新型肺炎に対する衛生管理、オーバーツーリズム、民泊の違法営業など多々業界を取り巻く環境は厳しいものがありますが、来年以降開催されるワールドマスターズゲームズ2021関西、2025年大阪・関西万博へと良い流れをつくっていけるよう、会員皆さまが「ONE TEAM（ワンチーム）」となり、がっちりとスクラムを組んで力強く進んでまいりましょう。

最後になりますが、今年も引き続き元気で活気ある連合会を目指してまいります。

皆さまのさらなるご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

九州支部連合会
新中計とリンク

東郷和浩会長

日頃より日旅連九州支部連合会の活動につきまして日本旅行グループの皆さま並びに会員の皆さまには多大なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年はラグビーワールドカップの開催により、これまで見られなかったような光景が九州各地で広がりました。各地域の皆さまのおもてなしが高く評価され、とても盛り上がったイベントであったと同時にこれを機に原点に帰り、さらにおもてなしに磨きをかけて九州ファンを増やしてまいりましょう。

今年度の連合会事業といたしましては、日本旅行新中期経営計画「TRANSFORM2025」にリンクさせ日本旅行各部門、日修会と連携して会員施設の宿泊顧客拡大に向けて推進してまいります。具体的には以下の取り組みを中心に事業を進めてまいります。

①団体旅行拡大への協力として「九州セブン&アイランド」の造成支援。

②おとなびジパングへの協力として着地素材の提供、造成支援、キャンペーンの展開。

③Web商品推進部への協力としてMy宿オンライン協賛、参画推進、エリアキャンペーンの推進。

④訪日旅行営業部への協力としてモデルコースの拡充、現地研修、RedBall oonの参画推進等です。

次に、国内、海外への誘致活動は以下の事業を実施致します。

＜国内誘致＞

①本年度も九州営業本部主催の社員大会への参加。

②好評を得ております各地ワークショップへの参加。

③Nic九州本部並びに各県観光行政のご協力をいただき西日本地区キャラバン「九州観光誘客宣伝隊in西日本2020」の実施。

＜訪日誘致＞

①台湾での「日本の観光・物産博2020」に合わせた本部主催の商談会への参加等。

日旅連加盟施設としての最大限の強みを発揮できるよう展開してまいります。

また、連合会としてのもう一つの強みであります人とのつながりを大切に考え、加盟施設様と日本旅行グループの社員様とのコミュニケーションを推進する目的で、昨年第1回目の連合会長杯ゴルフコンペを開催いたしました。思うように集まりませんでしたが、この企画は日本旅行社員様の有給休暇取得推進も兼ねており、今年度も開催する予定です。ぜひ日本旅行様におかれましてもこの趣旨をご理解いただき、役職員の方のみならず一般社員の方も積極的に参加できるような環境をつくっていただければと思います。

このところの地球規模での気候変動によるとされる自然災害や諸外国との政治的な関係悪化、そして世界中に広がる新たな感染症等、私どもを取り巻く環境は先行きの見えない非常に厳しい環境に置かれております。しかしながら「九州はひとつ」を合言葉に、会員の皆さま方と一致団結して未来を切り開いてまいりたいと思いますので何卒ご支援ご協力をお願い申し上げます。

沖縄支部連合会
ならではの素材で

白石武博会長

平素は、日旅連沖縄支部連合会の活動に対し、皆さまから多大なるご協力を賜り深く感謝申し上げます。

2019年沖縄観光入域者数は、1016万人超に達し、外国人観光客も台湾、中国、韓国、香港を中心に2090万人を達成するなど、7年連続過去最高の入域客数を実現致しました。しかし、相次ぐ台風や国際情勢等の影響で前年割れの月もあり沖縄観光にとって厳しい状況も含まれる1年でありました。また、沖縄のシンボルである首里城が焼失するというショッキングな出来事もありましたが、再建に向けてさまざまな取り組みも進んでいます。

私たち沖縄支部連合会は日本旅行様の新中期経営計画「TRANSFORM2025」の指針同様「新たな中期経営計画の初年度として、構造改革を具体化する年度」に向けて本年もまい進してまいります。

さて、本年の沖縄でのトピックスは3月に那覇空港第2滑走路供用開始。夏には奄美大島、徳之島とともに、沖縄北部（やんばる）西表島の世界自然遺産登録予定と明るい話題も豊富です。また、日本旅行様の昨年の優良部門、支店、社員の社長表彰式の石垣島での開催、日旅連イベントの「REN－CUP」も沖縄で開催となりますので、今まで以上に日本旅行様と連携も行ってまいります。

当連合会の取り組みとしては、MICE団体については沖縄ならではの素材を利用したMICE向け新素材の強化に取り組んでいます。

また、教育旅行団体の獲得拡大に向けて昨年「教育旅行営業担当者向け沖縄研修」を実施し、沖縄への教育旅行がさらに発展するために営業マンが取り組むべき課題や新素材の視察、検討を致しました。当連合会はこれにお応えするべく本年さらなる「MICE・教旅向け体験メニューの充実」に取り組んでまいります。

インバウンド営業においては、今年は日本旅行様と連携し、「日本の観光・物産博」「ジャパンウィーク」への協力、参加をすることで、より多くの地域からの誘客を目指してまいります。

個人旅行営業においては、赤い風船商品を中心に夏季の最繁忙期にキャンペーンを実施し、女性・シニアの重点顧客層並びにファミリー層にご満足をいただける魅力をご提供するべく当連合会営推委員を中心にさらに研さんし、より多彩な宿泊企画をパンフレット、インターネット両面で実現し、販売成果貢献に努めます。

本年は本格的に国際化時代を視野に入れた「世界水準の観光リゾート地」を目指し、満足度の高い安心、安全、快適な観光地として受け入れ体制の充実を推進していくとともに日本旅行様への貢献に会員一同鋭意努めてまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。

中国支部連合会
拡販のチャンス

吉村譲会長

平素は、日旅連中国支部連合会の活動に対し会員の皆さまより多大なるご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、改元に伴うゴールデンウイーク10連休やラグビーW杯の効果もあり、国内需要は顕著に推移した1年となりましたが、今年も各地で自然災害も多い1年でもありました。

私どものエリアでも、ゴールデンウイーク10連休、ラグビーW杯によるインバウンド需要や「宮島＝モンサンミッシェル姉妹都市締結10周年」「せとうち広島DC」等各種イベント開催もあり、宮島来島者数が過去最高の465万7千人に達するなど、多くのお客さまがお越しいただいた1年でもありました。

本年は、東京オリンピック・パラリンピックで来日する訪日旅行需要、10月からJRグループで展開される「せとうち広島デスティネーションキャンペーン」や萩の産業遺産世界遺産登録5周年などをフックとした、宿泊券販売拡大のチャンスの1年と位置付け、法人、個人、訪日商品へ地域の魅力を最大限に引き出した素材開発、提供、販売促進等積極的に実施し、併せて会社側の新中期経営計画「TRANSFORM2025」に旅連活動の中長期的な活動をリンクさせ、かつ、「2020年度事業計画」で推進、強化する各種取り組みと歩調を合わせ法人営業、個人旅行営業、訪日インバウンド営業、地方創生営業等の各部門部署と一層連携し、宿泊券の販売拡大につなげてまいります。

また、多様化するお客さまニーズを的確に捉え、品質の向上による癒やし空間の提供等、選ばれる地域に向けたさまざまな事業を営業推進委員会のメンバーを中心として企画、立案、検証を行い、会員の皆さまのご理解ご協力を得ながら、皆さまと一緒に事業を進めてまいります。

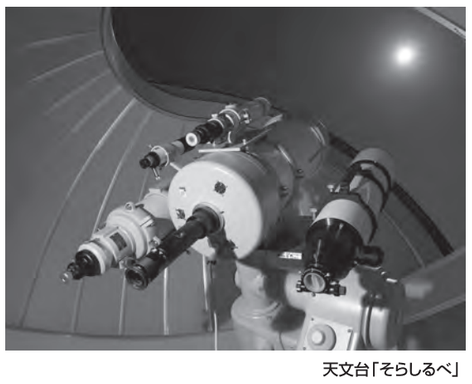
その主な取り組みとして、日旅連本部事業の東日本、中部、西日本、九州エリアの社員様との商談会への参加および地域内需要の活性化を目的とした中国営業部、四国営業部の社員様との商談会の開催、発着地別のお客さまニーズの把握を基にした着地商品の開発や外部講師をお迎えしての「接客サービスマナーレベルアップ研修」を引き続き実施し、品質のさらなる向上を行い、地域の認識を高めていただくために、赤い風船商品を利用した現地宿泊研修を積極的に行うなど、当連合会の魅力の向上および発信、癒やし空間の提供ができる取り組みを会員皆さまとともに実施してまいります。

本年も会員の皆さまが日旅連に加盟して良かったと思っていただけるような各種事業を実施し、日本旅行グループ様と密接な連携を浸透し、宿泊券販売拡大に努めてまいりますので、引き続き会員の皆さまのご支援ご協力をお願い申し上げます。

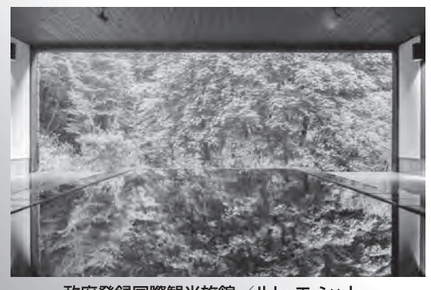
淡路島 洲本温泉
淡路インターナショナルホテル
ザ・サンプラザ
〒656-0023 兵庫県洲本市小路谷1279-13
TEL：0799-23-1212 FAX：0799-22-5823
https://www.the-sunplaza.co.jp/ E-Mail：info@the-sunplaza.co.jp

五感を潤す湖畔の宿で一期一会の心に癒される。

琵琶湖を一望する解放感抜群の展望風呂「三上の湯」
ワンランク上の空間「京近江」に用意された、風光明媚な露天風呂付客室
凜とした雰囲気の中、静寂のロビーから望む旅情漂う中庭に心が和む
おごと温泉最大の規模を誇る宿。観光の拠点として利用したい
湖面を渡る風、心に響く情景。ここは上質な大人の時が流れる
地元の旬食材と厳選された味覚の数々、創意工夫を凝らした会席料理の一例
会議室「塩津」
宴会場「京友禅」
びわ湖畔 おごと温泉 琵琶湖グランドホテル
Tel077-579-2111（予約専用）077-579-0111
琵琶湖グランドホテル別館 京近江
Tel077-577-2211（予約専用）077-577-2000
〒520-0101 滋賀県大津市雄琴6-5-1 http://www.biwakogh.co.jp

ワンランク上の、温泉と星空の癒やしを

天文台「そらしるべ」

竹林の湯
どのお風呂も、至福の解放感に浸れます。
山あいの静かな風情の中で、なにもかも忘れて豊富な湯にどっぷり浸かり、心ゆくまで身を委ねてみませんか。
せせらぎの音 葉擦れの音、鳥のさえずり、そして静寂に、……
非日常の贅沢なやすらぎから、朝日への新しい力が湧いてくることでしょう。
お風呂はすべて、源泉100%のかけ流し。
さらに毎日、清掃とお湯の入れ替えをしております。濾過循環をしていない本物の温泉・清潔な温泉を心ゆくまでお楽しみください。
優彩の温泉
敷地内自家源泉/源泉温泉:80度/泉質:ナトリウム-硫酸塩-塩化物温泉
湯峡の響き 優彩
熊本県阿蘇郡南小国町黒川温泉 〒869-2402
TEL.(0967)44-0111 FAX.(0967)44-0115
ホームページアドレス http://yusai.com

渓流のせせらぎに包まれ、
嫋やかに時が流れる静寂と癒しの宿。
RELAIS & CHATEAUX. 明神館
www.tobira-group.com/myojinkan/

政府登録国際観光旅館／ルレ・エ・シャトー
扉温泉 明神館
〒390-0222 長野県松本市入山辺8967
TEL 0263-31-2301 FAX 0263-31-2345

松本を、暮らすように愉しむために…。
松本丸の内ホテル
www.matsumoto-marunouchi.com

松本丸の内ホテル
〒390-0874 長野県松本市大手3-5-15
TEL 0263-35-4500 FAX 0263-35-4505